

国語採点基準

【注意】この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正 答 [例]	採点上の注意	配 点	
1	① 結局 ② 厚 ③ 縮	結局 もよい。 厚 もよい。 縮 もよい。	各 1 16	
	夢に出てきた顔 (7字)			
	屋根裏で仮面を作っていた。(13字)			
4	就職先を考える時も吉の身体のことを心配しているところや、吉を遠くに行かさず下駄屋にさそうという父の言葉に賛成するところから、心配性な面のある母親として描かれていると考えられる。	問い合わせを正しく捉え、明確な根拠を基に妥当な人物像を書いていれば、内容は異なっていてよい。	3	
5	(1) ウ (2) 下駄を作る仕事を二十五年間続けてきたことで、下駄作りの技能が身に付いた職人になっている	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	2 4	
	(1) めぐ (2) ぼうとう (3) きわ			
二	いたって地味だが、誰にも「あの画家はいい」といわしめる普遍的な「何か」を持ち合わせている (44字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	各 1 15	
	ア			
	エ			
	小さな差異を生み出すことに価値を見いだし、研ぎ澄ました感覚で、ひたむきに同じものを描き続けている (49字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。		

問題番号	正 答 [例]	採点上の注意	配 点		
三	1 ア 2 父母がすっかり衰えてしまったこと。(17字) 3 え 4 I イ II いつまでも若く、健康でいてほしい (16字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	2 2 1 2 2		
	私は、「疑問に対する追究」という題名がよいと考える。				
	なぜなら、中井さんがこの作文で最も伝えたいことが明確に伝わるからだ。中井さんは発明家になるという夢の実現のために、疑問に対して追究し続けるエジソンのような人になりたいと主張している。つまり、一番伝えたいことの中心となる言葉は「追究」である。だから、中井さんの伝えたいことが端的に表現できているこの題名がよいと考える。				
	(184字)				
〔問い合わせ〕を正しく捉え、次の①～③を満たしていれば、内容は異なっていてよい。		① 二段落構成とし、第一段落は、題名の案を挙げて書き、第二段落には、その題名がよいと考えた理由を書いている。 ② 【作文】と【生徒の会話】の内容を踏まえて書いている。 ③ 200字以内で書いている。	10		